

みいな

Vol.24

みんなで いっしょに なかよく

2011.6.5

1. 男女の人権の尊重
2. 社会における制度又は慣行についての配慮
3. 方針の立案及び決定への共同参画
4. 家庭生活における活動と他の活動の両立
5. 男女の生涯にわたる健康の確保
6. 国際社会の動向を踏まえた取り組み

いつでも どこでも だれでも

「みんなの広場」である大山公民館はコミュニティの広場でもあります。趣味や特技を生かして地域の方々と接し、仲間と笑顔で活動している広場の一つが「手打ちそば・うどん講習会」です。年齢・性別を問わず、手打ちそばの技術の習得を通しての自主的な仲間づくりの集いとなっています。入るを拒まず出るも自由。だれでも、いつでもをモットーに、笑顔で会話しながら活動をしています。

(会長 東 正之さん)

仕事や家庭生活だけでなく、地域社会との関わりも暮らしに欠かすことができないものです。その両立・充実があってこそ、誰もがいきいきと輝ける社会(男女共同参画社会)の実現に繋がっていきます。



自治会で「年越しそば教室」を開催したときの発起人が集まり、活動を始めて4年目になります。現在は16人(女性3人、男性13人)の会員がいます。年齢は30～70代と幅広く、そばも種まきから刈り取り、脱穀まで一貫して自分たちで行なっています。実は麺台やこま板も手作りです。

定年前から少しずつやりたいことにチャレンジしてきました。何事もまずはやってみないと！ 見ているだけではダメですよ！

(会計兼事務局 高橋 勇さん)



取材を終えて

そばを見て、誰が打ったものか分かってしまうそうです。みんなで打ったそばをみんなで試食して、「次はもっと上手く！」と意欲がわいてくること。仲間意識や研究心、達成感、思いやりが皆さんの表情から伝わってきました。参加者同士で自然に情報交換をしたり、始めたばかりのメンバーにみんなでコツを教え合っている姿がとても印象的でした。



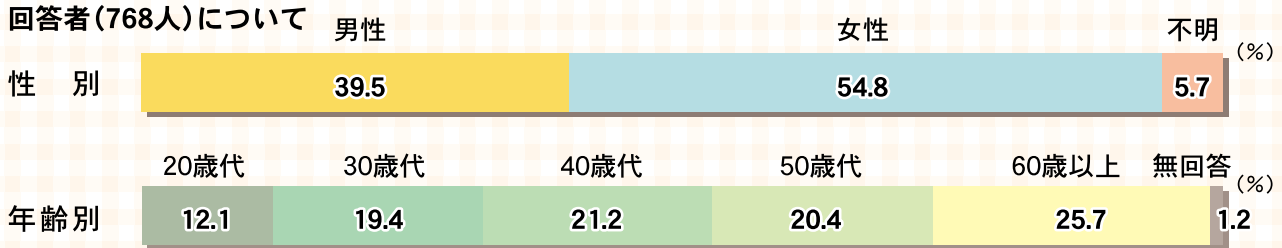
もくじ
男女共同参画社会に関するアンケート報告…………… P2～3
お知らせ…………… P4



男女共同参画社会に関する市民意識調査(アンケート)報告

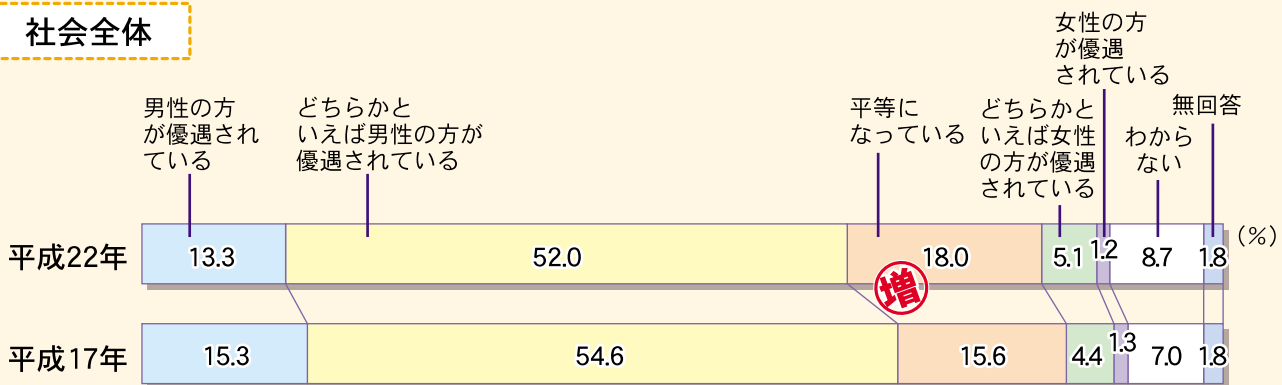
那須塩原市における男女共同参画の推進状況や市民意識の実態を把握するため、平成22年11月に2,000人を対象としたアンケート調査を行いました。(回収率38.4%)

今回は、調査結果の中から一部を紹介するとともに、基準年次(平成17年)からの意識変化の比較を行いました。

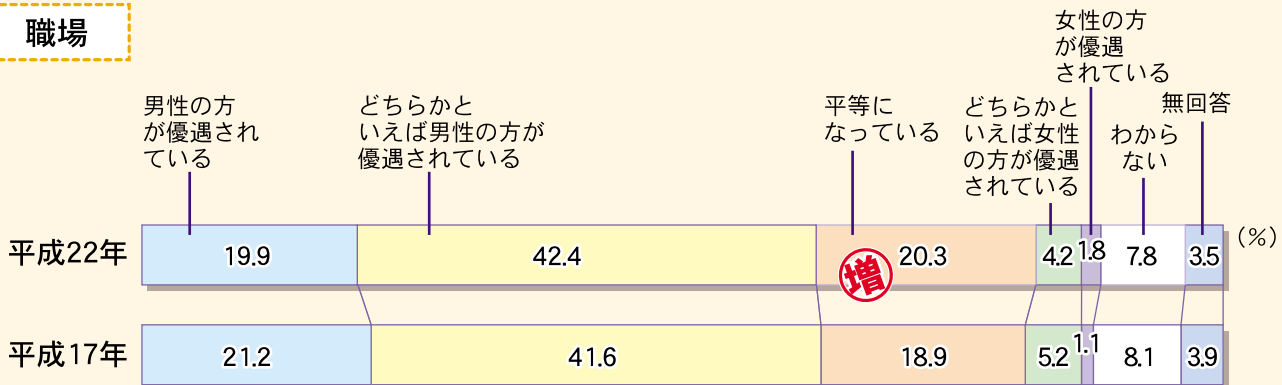


男女平等について あなたは現在、男女の地位がどの程度平等になっていると思いますか？

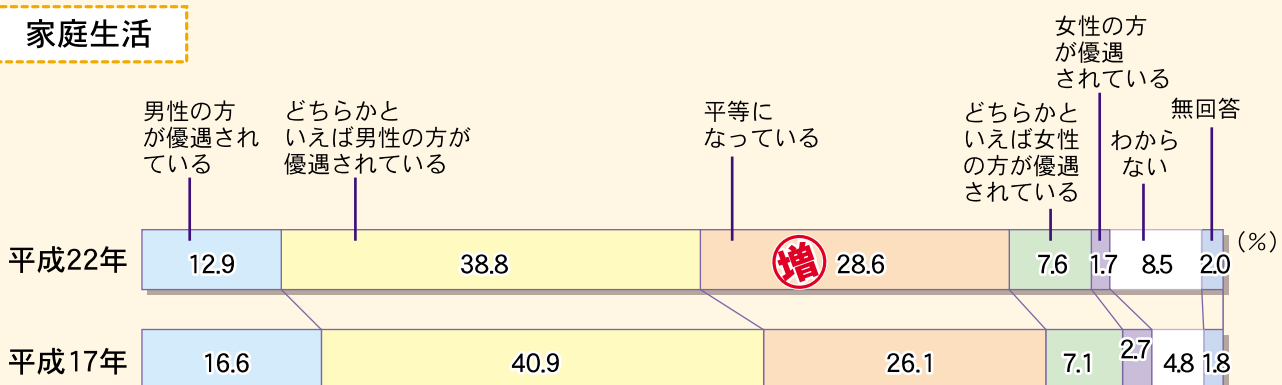
社会全体



職場



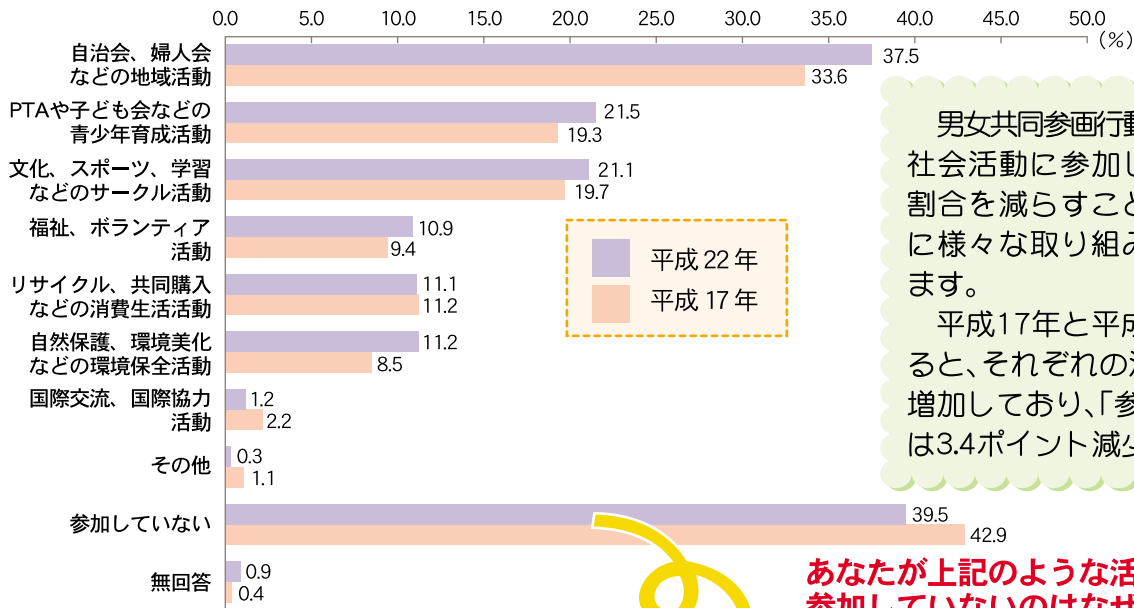
家庭生活



※集計結果で示す数値は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計値は100%とならない場合があります。

地域・社会参画の状況

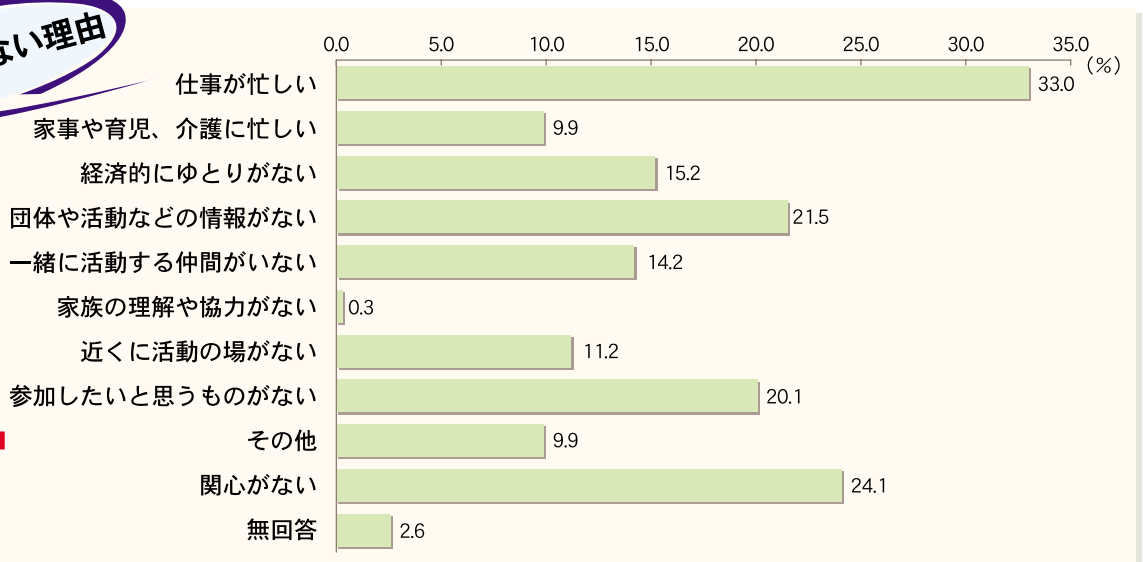
あなたは現在、次にあげるような活動に参加していますか？(当てはまるものを全てお選びください。)



男女共同参画行動計画では、地域・社会活動に参加していない人の割合を減らすことを一つの目標に様々な取り組みを行なっています。

平成17年と平成22年を比較すると、それぞれの活動でおおむね増加しており、「参加していない」は3.4ポイント減少しています。

あなたが上記のような活動に参加していないのはなぜですか？(当てはまるものを2つまでお選びください。)



団体や活動などの情報がない、近くに活動の場がない、一緒に活動する仲間がない・・・

「マナビィ・ボックス」を開いてみてください！



マナビィ・ボックスとは、市の生涯学習情報誌です。『いつでも どこでも だれでも』いきいきと心豊かに活動できるきっかけとなるよう、様々な事業や行事などを紹介しています。公民館などの社会教育施設（活動の場）の情報や、表紙で紹介した「大山そばの会」の様な、様々な団体や活動などの情報も紹介しています。

また、自治会等で実施している事業も沢山あります。大山そばの会は、自治会のそば打ち教室のメンバーが立ち上げたサークルです。地域に目を向けると、身近なところに一緒に活動する仲間がいるかもしれません。

マナビィ・ボックスは、市役所本庁、各支所、公民館で配布しています。

参加者の声

- ・友達に教えてもらって、皆さん優しく教えてくれます。
- ・夫を誘って、夫婦で参加しています。
- ・公民館チラシを見てやりたいと思い始めました。
- ・会社が休みの日で参加しやすかった。
- ・難しいが、初めの頃より上手く出来るようになっていけるのが嬉しい。
- ・持ち帰ったそばを喜んでくれるが、家族の評価が一番嬉しいです。



様々な御意見・御要望は、今後の取り組みに活かせるよう、努力いたします。皆様の御協力大変ありがとうございました。

お知らせ

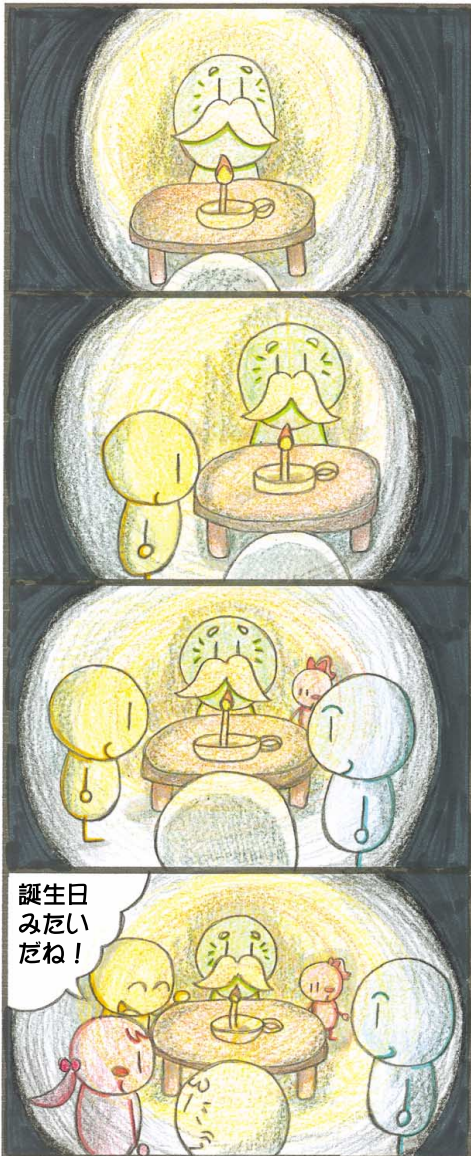
6月23日から29日は 男女共同参画週間です

男女共同参画社会を考える「とちぎ県民のつどい」が開催されます。
この機会に、私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみませんか。



日時：平成23年6月26日(日)
場所：とちぎ男女共同参画センター(パーティ)
内容：午前10時～正午 地域推進員・団体等による発表
午後1時～午後1時20分 記念式典
午後1時30分～午後3時 講演「人間みんな同じじゃないか」
講師 講談師 田辺鶴瑛(たなべかくえい)氏
問い合わせ：栃木県青少年男女共同参画課 TEL 028-623-3074

計画停電



作:みえちゃん 絵:daisuke

とちぎ男女共同参画センター 相談ルームのご案内

さまざまな不安や心配事を抱えて悩んでいる人のために。
自分自身のこと、家族として抱える悩みなど、気軽にご相談ください。

女性のための一般相談 TEL 028-665-8720

【電話相談】 月曜日～日曜日 午前9時～午後4時

【面接相談】 火曜日～日曜日 午前9時～午後4時

※電話で予約が必要です。



男性のための電話相談 TEL 028-665-8724

毎月第1・第3水曜日 午後5時30分～午後7時30分

※電話相談のみ。

男性の相談員が相談をお受けします。

この他、女性のための配偶者暴力相談や弁護士・医師による
専門相談もあります。詳細は電話で問い合わせください。

※いずれの相談も、祝祭日及び年末年始はお休みです。

栃木県不妊専門相談センターのご案内

TEL 028-665-8099 Eメール funin@parti.jp

火曜日～土曜日 午前10時～12時30分、午後1時30分～
午後4時 ※面接相談は電話で予約が必要です。

編集後記

震災はまだまだ原発事故もあり先が見えていない。でも、自然界は、牡丹、芍薬、エビネ、テッセン、クマガイソウ、オオデマリ…我が家の庭で花々が力強く咲いています。

心を和ませてくれて、幸せを運んで来る。皆様の心にも幸せが飛んでいきます事を願い、今年も咲いてくれて「ありがとう」と声をかけてあげます。

編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
編集委員/上野 宏美、左近 剛、平井 あけみ、藤崎 清、柳場 美枝子、渡辺 小夜子
〒325-8501 那須塩原市共墾社108番地2 TEL0287-62-7019
mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp